

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

夢をかたちに  
国際ロータリー会長 李東建  
Make Dreams Real



和の心を深め合おう  
富津中央 RC 会長 高島治雄

2008～2009

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2104 第35回例会 2009. 3. 26 晴

点 鐘 : 高島治雄 会長  
進 行 : 三井 進 副 SAA  
ソング : 手に手つないで

## 会長挨拶

高島治雄 会長

この 24 日、野球好きの私は久しぶりにテレビに熱中しました。野球の世界一を競う WBC の 2 連覇を目指して韓国との決勝戦 『最後に一番おいしいところをいただきました。本当にご馳走様でした。侍ジャパンのユニフォームが、真に着られて嬉しい。』とのイチローの言葉の通り、自分の心をぶつけて延長 10 回 2 アウト 1～2 塁でのあのイチローのヒット、2 点で勝負が決まり思わず手をたたいてしまいました。

この不況の最中に、日本の 45%以上の人々が、侍ジャパンの野球チームに声をはりあげ、俺達は日本人だという意識まるだしで応援に熱中しました。そして、連覇達成の瞬間には、飛び跳ね、抱き合い、中には涙にむせびあうという姿もみられました。

熱き心、感動、そして誇りを日本中にあふれさせてくれた素晴らしい侍ジャパンに乾杯！

日本の中では、野球に対する卓越した技術と力量を備えている一流の選手達が、高校球児のよう

に随所でハイタッチし合い、励まし合っている姿を見て野球とはこんなにもチームゲームであったんだなとつくづく感心しました。

日本人に自信と勇気をもたらした日本の野球に拍手！

## 会長報告

1) 訪台中の会員は本日で2日目、さぞ昨夜は乾杯の嵐におそわれたことでしょう、旅の安全と会員の健康を祈ります。尚、本日は、訪台団等が不在の為、出席者が大変少ないので外部卓話のプログラムを変更し炉辺会合といたします。

## 幹事報告

佐藤信泰 幹事

- 1) 本日6名が嘉義南区扶輪社を訪問しておりますので、予定しておりました外部卓話は、4月16日(木)に変更となります。
- 2) 袖ヶ浦 RC、木更津 RC より週報受領(回覧)
- 3) ガバナーエレクトよりクラブ会長エレクト宛 地区協議会開催の案内

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304  
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~fcr>



津漁港

日時 4月29日(水) 9:00 登録開始  
10:00 点鐘

プログラム

本会議 10:00~12:00

部会別協議会 13:00~16:00

会場 APA ホテル&リゾート東京ベイ幕張

出席者名簿(別紙)

申込〆切 4月6日(月)

4) 地区ロータリー代表より第37回地区年次大会の案内

日時 5月10日(日) 記念行事 10:00~

本大会 13:00~

懇親会 17:00~

会場 三井ガーデンホテル船橋ららぽーと

登録料 ロータリアン 7,000円

富津中央ロータリークラブ報告書



福本朋子 様



<内容>

今回 富津中央ロータリークラブ会長の高島氏よりご依頼いただき「開発途上国における教育現状と諸問題」についてお話させていただきました。UNICEFのCはChildrenのCであり、世界の子供たちの支援活動を行っている団体であること、ユニセフのロゴには平和を表すオリーブの葉っぱの中にはおかあさんが赤ちゃんを抱っこしている姿があり、子どもにとって守られるということがとても大切であることを冒頭でお話しました。ユニセフは、「子

どもの権利条約」の4つの柱をもとに活動しています。4つの柱とは、生きる権利・守られる権利・育つ権利・参加する権利です。ユニセフは出生1000人あたりの5歳未満児の死亡数などを基準にして支援活動を行っていますが、死亡数が200人以上の国々が数多くあるのが現実です。死亡率が一番高いアフリカのあるシエラレオネでは1000人のうち270人が5歳になる前に死亡しています。シエラレオネでは紛争があり子ども達が兵士として戦いの最前線でたたかれています。悪魔の兵器とよばれる地雷の被害にあうのも5人にひとり子どもなのです。日本で生まれたわたしたちは、現在の生活が当たり前で、私自身も当たり前のように学校に行き現在にいたっています。でもわたしたちが暮らすこの日本も、1949年から1964年までの15年間、ユニセフからの支援を受けました。学校給食の脱脂粉乳はユニセフからの支援でもあります。子ども達の笑顔は世界共通で、それは今も昔も変わりません。地球上に生まれたすべての子ども達が、あたたかい愛情に包まれて成長することを願い、わたしたちはこれからもひとりひとりができることを大切に活動していきたいと思います。

募金受領額 16,500円 日本ユニセフ協会に送金します。

出席報告

榎本 守男 出席委員

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	20	9		11	100%
前回	20	17	3		85%

近隣クラブ例会日(括弧書き以外 12:30)

月	君津、袖ヶ浦
火	富津(最終例会 18:30)
水	木更津東、富津シティ
木	上総、木更津